

2025年5月（実行月4月）ゴルフ場利用税 月別ゴルフ場数・課税者数・非課税者数 **【速報値】**
○一般社団法人日本ゴルフ場経営者協会調べ

（注1）「ゴルフ場利用税」の納付に基づいたデータのため、「2025年5月」は「2025年4月利用者数」となります。（○月）が実行月
（注2）本数字は速報値であり、精密の結果変わることもある。（例：県境ゴルフ場の隣接県との利用者数取扱い等）
（注3）内容を細断で縮写・複製等することは、著作権の侵害となりますので、ご注意ください。

	都道府県 所在地 区分	2024年（R6） 5月（4月）				2025年（R7） 5月（4月）					
		ゴルフ場数	課税者数	非課税者数	総利用者数	ゴルフ場数	課税者数	対前年同月増減数（人）	非課税者数	対前年同月増減数（人）	総利用者数
1	北海道	143	200,385	60,078	260,463	139	173,099	-27,286	49,805	-10,273	222,904
2	青森	13	20,591	6,076	26,667	11	15,613	-4,978	4,884	-1,192	20,497
3	岩手	23	39,313	13,359	52,672	22	35,270	-4,043	12,130	-1,229	47,400
4	宮城	37	88,870	30,013	118,883	36	85,241	-3,629	26,949	-3,064	112,190
5	秋田	15	24,325	9,991	34,316	15	20,452	-3,873	8,016	-1,975	28,468
6	山形	16	27,590	10,231	37,821	16	21,655	-5,935	8,476	-1,755	30,131
7	福島	36	83,692	30,957	114,649	35	77,803	-5,889	28,869	-2,088	106,672
8	茨城	114	377,007	122,711	499,718	114	373,573	-3,434	116,279	-6,432	489,852
9	栃木	117	328,597	107,663	436,260	115	320,758	-7,839	102,370	-5,293	423,128
10	群馬	67	163,833	64,996	228,829	67	160,137	-3,696	62,001	-2,995	222,138
11	埼玉	83	262,204	103,062	365,266	83	261,664	-540	99,108	-3,954	360,772
12	千葉	160	544,691	151,121	695,812	158	546,229	1,538	143,886	-7,235	690,115
13	東京	21	58,258	30,043	88,301	21	59,044	786	27,935	-2,108	86,979
14	神奈川	52	157,348	79,272	236,620	52	157,671	323	75,355	-3,917	233,026
15	新潟	41	81,285	31,356	112,641	35	67,504	-13,781	26,582	-4,774	94,086
16	富山	15	42,228	14,821	57,049	15	41,402	-826	14,156	-665	55,558
17	石川	20	62,591	21,182	83,773	25	63,893	1,302	21,070	-112	84,963
18	福井	13	31,786	12,589	44,375	13	30,615	-1,171	11,798	-791	42,413
19	山梨	41	123,457	39,134	162,591	41	120,610	-2,847	38,233	-901	158,843
20	長野	65	106,460	47,793	154,253	63	102,507	-3,953	45,896	-1,897	148,403
21	岐阜	88	249,378	89,799	339,177	87	252,800	3,422	86,953	-2,846	339,753
22	静岡	91	247,521	85,733	333,254	90	248,190	669	82,674	-3,059	330,864
23	愛知	55	158,320	68,766	227,086	55	157,273	-1,047	67,258	-1,508	224,531
24	三重	67	223,531	68,890	292,421	67	231,156	7,625	68,187	-703	299,343
25	滋賀	44	145,820	40,127	185,947	44	153,540	7,720	42,270	2,143	195,810
26	京都	32	94,376	33,077	127,453	32	102,025	7,649	35,893	2,816	137,918
27	大阪	39	139,761	54,552	194,313	39	145,895	6,134	54,504	-48	200,399
28	兵庫	157	473,377	141,253	614,630	157	483,167	9,790	153,688	12,435	636,855
29	奈良	35	103,307	33,430	136,737	35	104,964	1,657	33,405	-25	138,369
30	和歌山	19	45,626	15,597	61,223	19	48,018	2,392	16,092	495	64,110
31	鳥取	11	20,647	8,170	28,817	11	20,436	-211	8,083	-87	28,519
32	島根	7	16,110	6,739	22,849	7	15,199	-911	6,742	3	21,941
33	岡山	38	93,754	37,146	130,900	37	96,177	2,423	38,166	1,020	134,343
34	広島	47	120,406	44,313	164,719	47	125,972	5,566	44,364	51	170,336
35	山口	33	76,681	27,924	104,605	32	80,609	3,928	27,317	-607	107,926
36	徳島	14	34,923	12,992	47,915	14	35,686	763	13,308	316	48,994
37	香川	18	46,115	17,536	63,651	18	46,967	852	17,766	230	64,733
38	愛媛	21	49,582	18,015	67,597	21	51,931	2,349	18,522	507	70,453
39	高知	12	28,671	11,555	40,226	12	30,108	1,437	12,309	754	42,417
40	福岡	58	189,936	52,852	242,788	58	207,765	17,829	54,379	1,527	262,144
41	佐賀	24	57,394	18,722	76,116	24	64,043	6,649	19,848	1,126	83,891
42	長崎	23	48,923	17,486	66,409	23	51,757	2,834	19,296	1,810	71,053
43	熊本	41	116,734	34,181	150,915	41	129,235	12,501	36,254	2,073	165,489
44	大分	23	69,140	22,845	91,985	23	72,839	3,699	24,422	1,577	97,261
45	宮崎	27	66,869	22,126	88,995	27	74,325	7,456	26,707	4,581	101,032
46	鹿児島	27	67,491	22,987	90,478	27	75,675	8,184	24,495	1,508	100,170
47	沖縄	31	97,118	22,527	119,645	31	100,666	3,548	23,543	1,016	124,209
	全国計	2,174	5,906,022	2,015,788	7,921,810	2,154	5,941,158	35,136	1,980,243	-35,545	7,921,401

「2025 年 4 月度全国ゴルフ場利用者数」について

「2025 年 4 月度全国ゴルフ場利用者数」は、前年同月からほぼ増減のない7,921 千人となりました。コロナ禍前の 2019 年 4 月との比較では 364 千人増加（+4.8%）となりましたが、2022 年～2024 年の 3 年間との比較では、ほぼ横ばいの状態で推移しています。この傾向は、非課税利用者数についても同様で、団塊の世代の高齢化による 70 歳以上利用者数の増加現象については、頭打ちの兆候が見え始めたと考えられます。

地域別の前年同月との比較では、北海道が△14.4%・東北地方が△10.3%・関東甲信越が△2.4%・北陸地方が△1.2%となり、逆に、東海地方+0.2%・近畿地方+4.0%・中国地方が+2.5%・四国地方が+3.3%・九州地方が+8.4%と、西高東低の極端な結果となりました。この原因は、北日本で降雨日が多くて記録的に日照が少なく、逆に、西日本では晴れの日が多い穏やかな春となったためようです。

【参考事項】

2025 年 5 月 20 日「極端気象アトリビューセンター（WAC）」発足

- 目的：異常気象の発生から数日で気候変動の影響度合いを分析して発表する新組織。
- 組織：東京大学大気海洋研究所・京都大学防災研究所を中心に、気象予報士や研究者が参画。

6 月 26 日「WAC」発足後初の発表

6 月 16 日～18 日の記録的高温「人為起源の地球温暖化がなければ、発生確率が 0%だった」

（東京では最高気温が連日 30 度超え、千葉県では今年初の「熱中症アラート」が発令され、18 日には都内で 100 人を超える人が熱中症の疑いで救急搬送された。）